

ご使用上の注意事項

フラッシュ開発ツールキットご使用にあたり、下記の点をご注意お願いいたします。

1. timeout error発生時の対応

(1) 比較的性能の低いパソコン(低速、小容量メモリ)をお使いの場合や、バックグラウンドで別プログラムを実行している場合、以下のケースで

(a) upload 機能を使用する

(b) Flash 書き込み後に書き込み verify 機能を使用する
timeout error が発生することがあります。

この場合は、baud rate の設定を下げてご使用ください。

(2) 自動合わせ込み時に“ERROR : Error while reading timed response”
が出力される場合は、baud rate 設定を下げてご使用ください。

2. プロジェクトプロパティの設定

プロジェクトプロパティで baud rate やその他の値を変更して有効にしたい場合は、プロジェクトプロパティウインドウを閉じてください。ウインドウを開いたままでは値が有効ではありません。

3. 1200bps baud rateの選択

シリアル通信スピードとして、H8/38024F デバイスのみ 1200bps を選択可能です。
その他のデバイスでは 1200bps を選択しないでください。

以上